

春の講演会

テーマ

「Catch Your Dreams
～夢をかなえるために自分の可能性を信じて～」



講演者: 坂本 達 氏

自転車世界一周、ギニアに井戸掘りや診療所作りをする会社員
(株)ミキハウス 人事部



坂本達さんの講演会が開かれました。夢を実現し今も活動している坂本さんのお話は学生の胸に深く刻まれました。以下は学生の感想の一部抜粋です。

1年感想

- ・当たり前を当たり前と思わず一つ一つを大切に感謝しながら日々を過ごしていこうと思いました。
- ・生きることは生かされていることが心に残りました。

2年感想

- ・夢を達成するためにはたくさんの協力あってこそ実現できると思った。
- ・私にも何か困っている人達のためにできることはないかと思った。この気持ちを無駄にしないためにもボランティア活動に積極的に取り組もうと思う。

3年感想

- ・挨拶、感謝、持ち味をいかす・・・普段の生活の中で忘れてしまいがちだけどとても大切なことを学びました。
- ・今、ローテーション実習や国家試験など看護師をめざした日々を送っています。しかし、目の前のことをこなし、今自分の夢のために勉強している状況を当たり前と感じている自分がいました。また、周囲に応援してくれる人がいるのに、自分で自分の限界を決めて躊躇している自分がいました。坂本さんから頂いたことばを胸に、失敗を恐れず自分の夢に向かって取り組むことができることに感謝の気持ちをもっていきたい。

赤ちゃんの観察とお風呂の入れ方

2010年度の第1回体験入学会が行われました。「赤ちゃんの観察とお風呂の入れ方」「災害時の看護」の模擬授業が行われました。お風呂の入れ方に参加した高校生は講義を受けた後、実際に3kgの赤ちゃんをお風呂に入れてみました。思ったより重いことや観察しながら入れることのむずかしさを感じていました。小児の観察では泣いてしまう子供に対して観察の工夫を学びました。



62回生 誓いの言葉

夢を叶える為に志した看護の道。この学校に入り笑顔を忘れずに人々と接することで、信頼関係を築くことが出来た。授業や実習では、看護の厳しさを実感し自分の至らなさに、悔しくて涙したこともあった。しかしそんな時、状況に合わせて、適確な言葉を掛けてくださった先生方、温かく見守ってくれた家族そして何より、持ち前の明るさと、同じ道を歩む仲間の存在に支えられたことで、乗り越えることが出来、誰一人欠けることなく今日を迎えられた。患者様の笑顔や「ありがとう」の言葉に看護の喜びを知り看護師になろうという決意を新たにしたい。今後も人と人との絆を大切に、初心を忘れずこの道を歩んでいく。そして、常に感謝の気持ちを持ち、痛みや苦しみに寄り添える存在になれるよう、今まで以上に元気よく、笑顔で取り組んでいく力を合わせて仲間とともに、赤十字看護師になることを、ここに誓う。



クラスの皆で考えた「誓いの言葉」
これからも今まで以上に自分の夢に向かって
いく決意を新たにしたい。



戴帽式前からウキウキ
待ちに待ったこの日



戴帽式後、キャップを頂いた嬉しさともに、身の引き
締まる思いを感じたことでしょう。



文化祭

今年のテーマは

「Heart to Heart ～心から心へ～」

人との関わりの中で「心」の存在は不可欠だから・・・



恒例のベッドメイキング大会
どのチームが早く美しくできるか競います。



炊き出し用の大がまで作った豚汁です
本校では災害救護に力を入れているので、文化祭でも学科外活動として学ぶのです。学生はもちろん病院職員も募金をして豚汁をおいしくいただきました。



模擬店はやきそばをはじめ、クレープ、チョコバナナ、たこやきなど。どれを食べるか迷います。

恒例のアルファ米でできた非常食も販売されました。



ステージ発表では各学年とも練習をしたダンスや歌など披露しました。講師の先生の演奏もあり会場は盛り上がりました。

技術試験

移動・車いす



本校では基本的な技術の試験を実施しています。練習をして試験にのぞみますが、本番では緊張して手順を忘れてしまったり、思うようにできないことも多いです。80点とれないと再試験をうけます。



在宅看護論実習（乗車体験）



今日は車椅子の方をスムーズに乗車する援助体験です。1年時に演習し、病棟実習でも経験していますが、状況が変わると難しいと感じます。

